

平成28年度 職業倫理と権利擁護研修（中堅職員向け）

開催要領

【目的】 福祉の現場で求められる「質の高い支援」の一番の基本は、利用者一人ひとりの尊厳の尊重と権利擁護です。社会福祉に携わるプロとして備えておかなければならないこれらの倫理的責務について今一度考え、それぞれの現場での実践に生かす視点を学ぶことを目的として研修を開催します。

【目標】①利用者（当事者）主体、権利擁護の支援について、自らの実践を振り返った上で、現場実践に生かす視点を学ぶ。

②社会福祉の現場で働く人の職業倫理とは何か、なぜ必要なのかについて、演習を通して理解を深める。

【主催】 兵庫県社会福祉協議会 社会福祉研修所

【日時】 平成29年2月13日（月）10：20～16：30

【会場】 兵庫県社会福祉研修所 地階 大研修室（裏面・会場案内図参照）

【受講対象】 県内（神戸市・姫路市除く）社会福祉施設・事業所に勤務する職員で経験年数が概ね3年以上の中堅職員（施設長・課長等の管理者を除く）

【定員】 100名（原則、先着順）

※申込状況によっては、1施設当たりの参加人数を制限させていただく場合があります。

【プログラム】

日時	研修科目	研修内容
10：20	開講／オリエンテーション	(9：30～受付開始)
10：30 ～ 12：00	【講義】 「権利擁護って何だ？ 私たちの支援の根本を見つめなおす」	・人権とは ・利用者（当事者）主体と権利擁護 ・ケアからエンパワーメントへ
12：00	昼食休憩	
13：00 ～ 16：30	【講義・演習】 「現場の“あるある事例”から考える 私たちの職業倫理と権利擁護とは」	・ケースを通じた権利擁護と社会福祉従事者に求められる職業倫理
16：30	閉講／アンケート記入	

【講師】 栗原 紀代美氏 (Office KURIHARA 代表)

病院・老人保健施設・看護師や特別養護老人ホームの相談員を経て、兵庫医科大学リハビリテーションセンター内に開設された兵庫医科大学ささやま居宅支援事業所にてケアマネージャーとして5年間勤務。退職後、デンマークの日欧文化交流学院短期福祉研修を受講。大学の非常勤講師等をしてしながら、NPO法人PASネット（権利擁護支援ネットワーク）、NPO法人宝塚成年後見センターで高齢者・障害者の権利擁護支援活動に関わる。

2010年10月より、篠山市内でOffice KURIHARA 開業。行政、社会福祉協議会、NPO法人等と連携し、権利擁護支援の普及・啓発と対人援助者セルフケア研修等を行っている。

また、個別に対人援助職や専門職を目指す学生へのスーパーバイズも行っている。

【受講料】 4,000円

【申込締切】 平成29年1月20日（金）必着

【申込方法】 別紙の受講申込書と「事前アンケート」に必要事項をご記入のうえ、下記宛、原則郵送によりお申込みください。
やむを得ずFAXで申込みされる場合は、必ず送信確認の電話をお願いします。

【受講決定】

- 受講の可否は、申込者本人に受講決定通知にてお知らせします。
- 受講料は、受講決定通知に同封する払込取扱票にて、期限までに郵便局でお支払い願います。
- なお、やむを得ずお断りをさせていただく場合も、その旨を通知させていただきます。

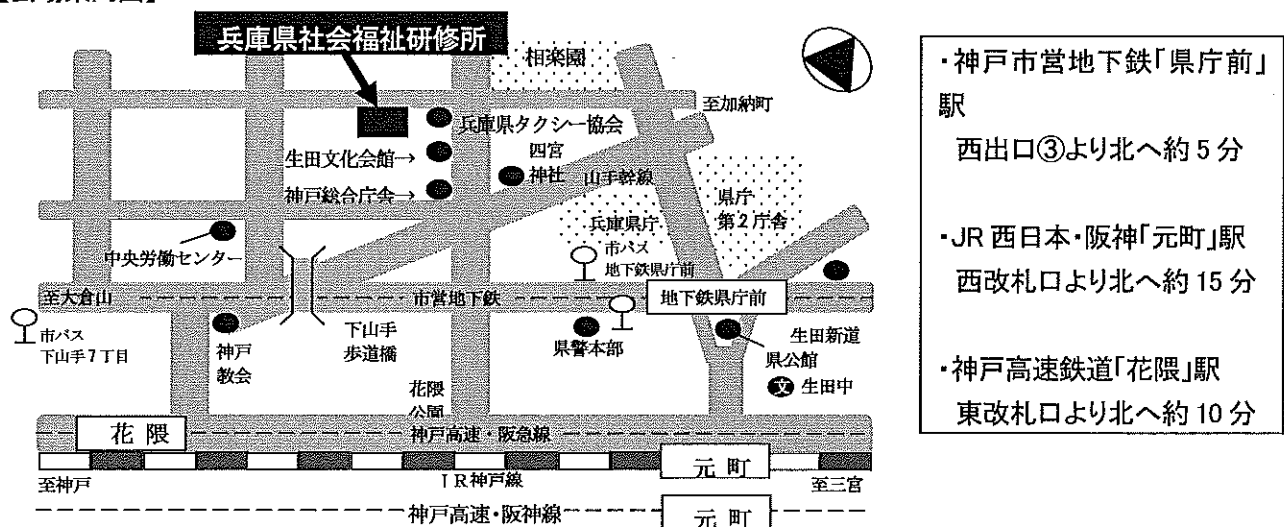
【キャンセルについて】

- 2月6日（月）までにキャンセルされる場合は、受講料を返金します。
- 2月7日（火）以降のキャンセルの場合は、受講料の返金はいたしません。研修資料の送付をもって代えさせていただきます。

【その他】

- 近隣の飲食店は混雑が予想されますので、昼食は持参されることをお勧めします。
- 欠席・遅刻等の場合は、必ず事前にご連絡をお願いいたします。
- 駐車場はありませんので、会場へは公共交通機関をご利用のうえ、お越してください。
- 空調設備の微調整が難しいため、着脱して体温調整が可能な服装でお越してください。

【会場案内図】



【申込み・問合せ先】

兵庫県社会福祉協議会 社会福祉研修所 研修第1部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通6-1-30

TEL: 078-367-3001 / FAX: 078-367-4522

URL: <http://www.hyogo-f-kensyu.jp/>

*ホームページから、現在募集している研修事業の開催要領のダウンロード等ができますので、ご活用ください。なお、ホームページを介してのお申込みはできませんので、ご了承ください。

平成28年度 職業倫理と権利擁護研修（中堅職員向け） 受講申込書

兵庫県社会福祉協議会
社会福祉研修所長 様

事業所名 _____

所属長名 _____ ㊟

下記のとおり申込みます。

推薦順位

位／

人(申込数)

(平成29年1月1日現在)

ふりがな			性別	年齢層	
氏名			1. 男 2. 女	歳代	
法人名					
勤務先 事業所名					
勤務先 所在地	〒				
	TEL :		FAX :		
職種 (業務内容)	例：介護職員、支援員				
福祉業務 従事年数	年	ヵ月	現在の所属事業所 での業務年数	年	ヵ月
事業所種別 ※当てはまるものすべ てに○をつけてくだ さい。	児童	1. 児童養護施設 2. 乳児院 3. 母子生活支援施設 4. 保育所・認定こども園 5. 障害児施設（入所・通所） 6. その他（ ）			
	障害者	7. 施設入所支援 8. 共同生活介護 9. 療養介護 10. 生活介護 11. 共同生活援助 12. 自立訓練（機能訓練） 13. 自立訓練（生活訓練） 14. 就労移行支援 15. 就労継続（雇成型） 16. 就労継続（非雇成型） 17. 地域活動支援センター 18. その他（ ）			
	高齢者	19. 特別養護老人ホーム 20. 養護老人ホーム 21. デイサービスセンター 22. その他（ ）			
	社協	23. 社会福祉協議会		そ の 他	24. 救護施設 25. その他（ ）
備考					

《ご記入に際しての注意事項》

※該当する事項・番号に○をつけていただくか、直接ご記入をお願いします。

※事前アンケートとともに、受講申込みをしてください。

※個人情報保護法に基づく取り扱い

- 「受講申込書」に記載された個人情報は、本研修業務の運営以外の目的に使用することはない、また、その管理については、兵庫県社会福祉協議会「個人情報保護規程」に基づき適切に行い、無断で第三者に提供することはありません。
- 演習等への活用及び受講者相互の情報交換、交流を円滑に行うことを目的として、氏名、所属名（事業所名）、事業種別を記載した「受講者名簿」を作成し、当日受講者に配布します。

申込締切：平成29年1月20日（金）必着

平成28年度 職業倫理と権利擁護研修（中堅職員向け）

事前アンケート

所属名（ ）

氏名（ ）

研修の事前課題として、受講希望者は開催要領を熟読の上、次の設問にお答えいただき、受講申込書とともにご送付ください。

<事前アンケートの目的>

- ① 受講者の研修参加目的を明確にする。
- ② 受講者、派遣法人が受講後、研修効果を確認するための資料とする。

設問1 当研修の受講にあたって、あなた自身が研修を通じて学びたいことは何ですか。また、研修を受講するにあたって、職場（上司）から期待されていることは何ですか。下欄に簡潔にご記入ください。

（自身が学びたいこと）

-
-
-
-

（期待されていること）

設問2 ご自身の実践において課題と感じていることがあれば、下欄に簡潔にご記入ください。

☆ アンケートの記載内容は、本研修以外には一切使用いたしません。